



学校だより

令和3年4月12日

調布市立調布中学校

校長 平岡 盛仁

電話 042-482-0275

暖かな春の日差しの中、令和3年4月6日(火)、新年度が始まりました。

始業式では、充実した一年間を過ごすために、「一年後の自分の理想的な自画像をしっかりと持ち、それに向かって小さな目標を立て、その目標を一つずつクリアしながら、理想の自分に近づいていくように頑張りましょう。失敗しても諦めずに、何度でも挑戦していきましょう」という話しをしました。

久しぶりに体育館に2・3年生を集め、話をしました。壇上から生徒の顔を見ましたが、新しい学年で、充実した一年間にしようという思いが伝わってくるようでした。

193名の生徒が入学しました

令和3年4月7日(水)、第75回入学式が挙行され、193名の生徒が入学しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、新入生と保護者、教職員のみでの入学式となってしまいましたが、大変立派な入学式となりました。呼名に対する新入生の返事、誓いの言葉、歓迎の言葉、どれも立派にできました。新年度の出発が、好スタートをきれたと思いました。



【校長の式辞より抜粋】

中学校生活のスタートにあたり、私から三つのお願いをします。

一つ目は、「深く考え実行できる生徒」になって欲しいということです。

中学生になると、自分で判断し実行しなければならない場面が増えてきます。それだけ自分の責任が重くなっていくということです。問題や課題に直面したときには、どのようにすれば解決するのか、もしこのように行動すれば、結果はどうなるのかということまでしっかりと考えて実行できる生徒になって欲しいということです。そして、考えても自分の力ではどうすることもできないと思ったときには、周りにいる大人に相談して欲しいということです。相談するということは、自分で解決できなかったということではなく、深く考えた結果相談したのだから、これも深く考えて実行したということになるのです。これから始まる中学校生活の中で、まずは、自分で考えて実行してみましょう。そして、解決がどうしてもできないときには、遠慮無く周りにいる大人に相談をしてください。決して一人で悩み、抱え込む事はしないで下さい。

二つ目は、「学ぶ喜びをもつ生徒」になって欲しいということです。

学ぶ喜びとは、人それぞれによって違うものです。ある生徒は、教科の学びを喜び、またある生徒は、部活動での学びを喜び、またある生徒は、友達関係の中での学びを喜び、というように人様々です。しかし、共通して言えることは、どんな場面にも学びは沢山あり、その学びは自分を成長させるということです。三年間の中学校生活を、ただ平々凡々と過ごすのではなく、自分を少しでも成長させようと、多くの場面で学び、そして自分の成長を喜んで欲しいと思います。

三つ目は、「健康で心の広い生徒」になって欲しいということです。

どんなに勉強ができて、どんなに部活動での技術が優れていても、健康でなければ、なににもできません。また、人を思いやる気持ちや、人に対する心遣いができなくては、自己中心的な人間になり、これから大人になっていく社会の中では、通用しなくなります。健康な体と心は、人間にとって、一番大切で、一番基になるところです。

以上、「深く考え実行できる生徒」、「学ぶ喜びをもつ生徒」、「健康で心の広い生徒」の三つの目標を忘れずに、中学校生活を有意義なものにしてください。

誓いの言葉 ***

あたたかな春の訪れと共に、私達は調布中学校の入学式を迎えることができました。

本日は、私達のために、このような立派な入学式を行っていただき、ありがとうございました。

小学校と違い、中学校では勉強する科目が増えたり、今までになかった定期テストもあり、不安な気持ちもありますが、それ以上に、新しくできる友達や部活動など、楽しみな気持ちも大きいです。

校長先生をはじめ先生方、上級生の先輩方、私達新入生は不慣れなので、温かく見守り、ご指導のほどよろしくお願いします。

立派な調布中学校の生徒になれるように頑張ります。



歓迎の言葉(抜粋) ***

調布中の特色としてあげられるのは、盛んな行事です。クラスが一つになる「体育祭」、クラスの人とさらに協力し金賞を目指す「音楽祭」など、おおきな二つの行事があります。それに加え、生徒会が行う「新入生ガイダンス」「思いやりキャンペーン」など生徒会本部役員が主体となり活動を行う行事もあります。一年間を通し楽しい思い出ができると思います。楽しみにしてください。



そして皆さんが中学生になり大きく変わることは、自分で判断し行動しなければならない場面が増えるということです。最初は少し難しいかもしれませんが。そんな時は先輩に聞いてみてください。できない、わからないことは恥ずかしいことではありません。経験を積むことにより成長していきます。その成長を感じられるのが中学生だと思います。

最後に二点、新入生へのアドバイスがあります。

一つ目は、目標を持ち生活することです。小さな目標でもかまいません。目標がないと、ただ一日を漠然と過ごしてしまいます。「塵も積もれば山となる」。そんな日々を積み重ね意味のある学校生活を送ってほしいです。

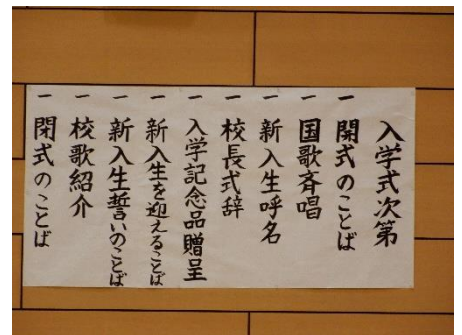
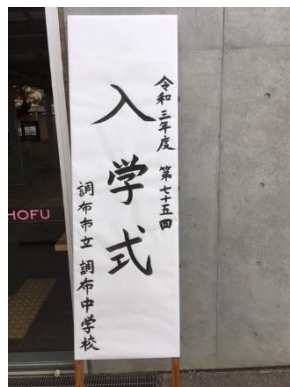
二つ目は、価値観を広げてほしいことです。中学生になり関わりを持つ人が増えます。その中で物事に対する考え方、好き嫌いがあると思います。どんな人も、好きや苦手だと思ふ感情は誰にでもあると思いますが、苦手だからと言って関わらないのではなく、少しでも理解しようと努力してみると、価値観が変わったり、何か得るのではないかと思います。この二つは、私が調布中で生活していて実感したことです。上手いかないこともあるかもしれませんが。そんな時は、一人で解決するのではなく、信用している友達、先輩を頼ってください。必ず力になるはずですよ。

長いようで短く内容の濃い三年間、ぜひ楽しんでください。人生の青春の一ページとして記憶に残ると思いますが。

日本文化部が頑張りました

日本文化部の生徒が、入学式の看板、式次第を作成しました。毎年パソコンと拡大コピーで作成していましたが、今年度の入学式は、日本文化部の****さんが看板を、****さんが式次第を毛筆で書きました。大きな字なので大変だったと思いますが、味のある立派な看板と式次第ができました。在校生が入学式に参列できなくても、こういうところで新入生を応援しているのだと感じました。

****さん、****さん、ありがとうございました。



学校生活で困ったことがあったら

特別支援教育コーディネーターの先生方は、1学年が原崎先生、小西先生、2学年が浜先生、3学年が松井先生、青柳先生、7組が山下先生です。教育活動の中で困りごとがありましたら、気軽に相談してください。またコーディネーターの先生以外でも、気軽に相談してください。

さらに、調布中学校にはスクールカウンセラーの先生も来ています。火曜日が松尾先生、金曜日に池田先生が相談室に来ています。こちらも、悩みごとなどがありましたら、相談してください。

全校生徒590名で、令和3年度がスタートしました！

1年	1-1	1-2	1-3	1-4	1-5	1-6	1-7	合計
男子	18	18	18	19	19	19	3	114
女子	13	13	13	12	13	13	2	79
合計	31	31	31	31	32	32	5	193
2年	2-1	2-2	2-3	2-4	2-5		2-7	合計
男子	21	21	21	21	21		4	109
女子	18	17	17	17	18		1	88
合計	39	38	38	38	39		5	197
3年	3-1	3-2	3-3	3-4	3-5		3-7	合計
男子	21	22	21	22	21		8	115
女子	17	16	17	16	17		2	85
合計	38	38	38	38	38		10	200